

働く者のくらしを守るために 2022年も組合を大きくしよう！



CU三多摩執行委員長・宮田清志

一昨年から日本にも広がったコロナウイルスによるパンデミックで大変な事態となっています。

国や都の対策は後手、後手となり、私たちの日常生活もかなりのことが制限されています。去年の暮れには少し落ち着いていたものの、今年に入り変異株のオミクロンによる感染が急拡大し、市民生活がさらに脅かされています。

政府の対応は持続化給付金の支給が二年間で一回に終わったことをみても、中小企業に非常に冷たいものでした。今後、コロナ対応の緊急借り入れの返済が始まり、過剰債務に陥った企業の倒産や休廃業が増えると懸念されています。そうすると正規非正規を問わず解雇や雇止めなどが一層進むのではないかと思います。

私たちCU東京三多摩協議会は個人加盟の組織です。コロナ感染に気を付けながら、困難を抱える人々に寄り添い、相談に乗り、解決を目指しながら組合を広げていきたいと思えます。

今年も共に頑張りましょう。

秋の拡大月間で、26人が加入 CU三多摩は310人の組合に



CU三多摩書記長・大江 拓実

厚生労働省の「労働力基本調査」の結果、労働組合員はこれまで6年

連続増加していましたが、2021年の労働組合員数は1007万8千人で、3万8千人の減少となっています。

そうした中、CU東京は「駆け込み寺」の役割を發揮し、秋の組合員拡大では、年末まで奮闘。全都で113人が加入し、組織人員で1600人を超え、1604人で新年を迎えることができました。

CU三多摩協議会も、秋の組織拡大目標の21人を大きく超え、26人の方に加入していただき310人の組織で新年を迎えることができました。

この間の労働相談で、10人が加入。その内容は「コロナ感染による退職強要をうけ解雇された。組合に入って、不当解雇を撤回させたい。」「ローソンウイルの障がい者雇用問題で会社と交渉したい。」「設計会社に勤めているが、雇用契約と就業規則の内容が違うことや、残業が固定残業となっているが良くわからない。」「突然、解雇予告通知書と解雇理由証明書が送られてきて、解雇予告手当が振込まれた。どうしたら良いかわからない。」「東久留米市の病院で、「ワクチン接種を打ちたくないと申し出たら、ワクチン接種を強要され、断ったら解雇された。」など、労働相談が相次ぎ、いずれの方々も組合に加入して闘う決意を示しています。

また、この間の組合の活動を議員に紹介し、呼び掛けた結果12人が加入。また、組合役員の知人など4人が加入しました。

岸田内閣は「新しい資本主義」などを喧伝しています、期待できるものは見えません。働く人の雇用・賃金、権利を守る労働組合の役割はますます大事になっています。一人でも入れる労働組合の役割が一層強まっています。CU三多摩協議会は、働く人に心寄せ、力を合わせ活動していきます。

東京の三多摩地域での未組織労働者への相談活動を通じ、新たな労働運動を切り開くためにも、さらなる組織の前進を目指して、今年も奮闘しましょう。

新しい年に決意新た CU三多摩第3回執行委員会開催

CU三多摩協議会は1月16日、第三回執行委員会を開催。予定していた旗開きはオミクロン株の感染急拡大により中止にしました。

会議冒頭、宮田清志委員長から、コロナのオミクロン株が急速に増え、労働環境もますます悪化すると予想される。個人加盟労組の役割が大きくなっている。皆で頑張ろうとあいさつがありました。

書記長から、この間の労働相談の経過や昨秋の組織拡大運動の成果などについて報告がありました。また、個人加盟の労働組合の現状として、一同に集まる機会が極端に少なく、組合員同士のつながりもなかなか太くなっていかないという悩みを抱える。労働相談で加入した組合員の中には労働組合とは何かを十分知らない組合員や労働者の権利についても知らない組合員がいる。こうした現状を打開するために、組合員を

対象に、『労働組合とは』などの学習会を計画したいという提案と、地域の諸団体と協力体制を構築する必要がある、こうした取り組みを今年度後半進めたいという提案もありました。

会議終了間際に参加した執行委員全員の決意や現状を述べ合いました。

巷のうわさ⇒退職時の有給取得

ある職場で退職する従業員が、一か月以上残っている有給休暇を消化したいと申し出たら、「最後まで働いて皆さんとお別れしてはどうですか。」と言われた。一か月まとめてとつてもまだ消化しきれないのに……。そんなこと拒否した方がいいよと同僚がアドバイスした。次の面接で契約上は月13日の勤務条件だが、15日働いたことにして、二日間を有給扱いにするこに。結果として労働者に配したようです。



良かったです♥



CU東京三多摩協議会2021年度上半期の労働相談状況

No.	相談日	相談者状況	相談・交渉など	解決・中断
1	2021.07	組合員家族	障害者雇用の労働環境改善	相談対応中
2	2021.07	救援会家族紹介	民間病院での労働条件の改善	中断
3	2021.07	市議紹介	シルバー人材S職員の退職後の職場復帰	交渉中
4	2021.08	区労連→本部	バス会社でのパワハラ、労災認定問題	相談対応中
5	2021.09	H P→本部紹介	測量会社のパート勤務での退職問題	弁護士・解決
6	2021.09	市議紹介	パワハラで入社困難での解雇事案	弁護士・継続
7	2021.10	市議紹介	病院職員のワクチン未接種を理由の解雇問題	交渉中
8	2021.10	市議紹介	障害者の特例子会社の雇用、解雇事案	交渉中
9	2021.11	組合員本人	団交決裂で個人裁判に移行して支援要請	傍聴支援
10	2021.11	市議紹介	設計会社の雇用契約違反と未払い残業	団交で解決
11	2021.12	市議紹介	市役所保育園での事務補助、1種2級障害者	交渉申し入れ
12	2021.12	区議→他支部	派遣会社雇用での突然の一方的解雇	相談中
13	2021.12	組合員の家族	契約雇用者の試用期間中の解雇案件	相談対応中
14	2022.01	共産党→全労連	警備会社での有期雇用者の雇止め	相談対応中